



第12回 おかやま環境教育 ミーティング

2025年8月22日[金]

午前の部(ブース展示・活動発表): 10:00~12:00

午後の部(分科会・全体会等): 12:30~16:30
(12:00~1Fにて受付)

岡山コンベンションセンター
1Fイベントホール

〒700-0024 岡山市北区駅元町14番1号

(JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分)

対象

環境教育に関心のある方どなたでも

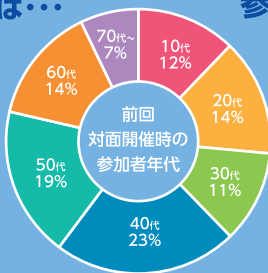
参加無料

午前: 自由参加
午後: 定員120名
(要申込)

環境教育に関心のある学校、企業、行政、NPOや環境団体等の方、個人での参加もOK!!

おかやま環境教育ミーティングでは...

お互いの活動や実践事例の紹介、テーマに応じた学び合い、想いの分かち合いをする場をご用意しております。交流するスタイルのミーティングを通して、環境教育に関わる人たちが知り合い、つながり、**協働による環境教育の輪**を広げるきっかけづくりを目指します。



参加者の声

とても楽しかったです! 自分の活動にも活かせそうな内容ばかりでした!

多くの人とつながり、意見交換・情報交換できました!

他の参加者の活動や考え方を知る機会が得られ、今後の活動のヒントになりました!

会場案内図



参加申込はコチラから! 申込期限[7月27日(日)]

URL <https://www.kankyo.or.jp/news/detail.php?id=439>

※**午前**のみに参加される方は申込不要です。

※午後に参加される方は右のQRコードより申込ページを開き、お申込みください。

必ず分科会の希望番号をご記入ください。

※学校等で取りまとめてご参加される方は、上記URL先にある【学校・団体向けフォーム】からお申込みください。

※定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。



■お申込み／お問い合わせ

公益財団法人岡山県環境保全事業団 環境創造部サステナビリティ推進課(担当: 山田・多田)

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1 TEL:086-298-1239 / FAX:086-298-2496 / E-mail: asueco@kankyo.or.jp

主催: おかやま環境教育ミーティング実行委員会、岡山県、(公財)岡山県環境保全事業団

後援: 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、山陽新聞社

裏面もご覧ください▶

午前の部(10:00～) **ブース展示** 120分

環境教育実践事例、各団体等の学習プログラム・活動などを展示します。出展者の方と交流しながらご覧いただけます！

■出展団体(予定) ※順不同

NPO・環境団体等

NPO法人タブラサ
おかもエコマインドネットワーク
NPO国際協力研究所・岡山(ICOI)、ふくしまボランティア岡山隊
自然体験リーダーズクラブ
岡山県森林インストラクター会
桃環プロジェクト
倉敷市自然の家
旭川源流大学実行委員会・鏡野町風力発電を考える会
岡山水産物流通促進協議会(おかと)
釣り人みんなで、ごみ拾い
KASAOKA BLUE RAISE
公益財団法人おかも環境ネットワーク
特定非営利活動法人グリーンパートナーおかも
(おかも海ごみゼロ大作戦中高生実行委員会)
小中学生環境活動家 Crew
グリーンコープ生協おかも

行政

中国四国地方環境事務所
岡山ESD推進協議会
倉敷市環境学習センター
JICA中国

企業

岡山ガス株式会社
株式会社西日本アチューマツクリーン
あさくち さとしょう de ecoの課!!
with FASHION co.
アサヒ化工株式会社
藤クリーン株式会社

学校

岡山大学附属中学校 科学部科学班
岡山県立玉島高等学校 サイエンスチームたまっころぼ
岡山県立倉敷工業高等学校(マイクロプラスチック発生抑制グループ)
岡山県立倉敷工業高等学校(SDGs普及啓発グループ)
岡山県立水島工業高等学校 工業化学科
ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校



31ブース!!



プログラム

10:00～	12:00～	12:30～	13:10～	15:10～	15:30～	16:15	16:30
ブース展示・活動発表 1F イベントホール	午後の部 参加受付	オリエン テーション	分科会 4F 各会議室	移動・ 休憩	全体会 (ふりがえり、わがちあい) 1F イベントホール	クロー ジング	

全体コーディネーター:大森 哉絵 氏(NPO法人だっぴ)

午前の部(10:00～) **活動発表** 120分

※開始時間は多少前後する場合があります

各団体が環境教育実践事例や活動内容を発表します。こちらはじっくりと発表を聞き、学びやヒントを得ることができます！

10:10～ **ファッション de SDGs**

●with FASHION co.
「ファッション de SDGs」、繊維製品や衣料品の循環の現状を発表します。また、これからの地球を守るために、全ての人が、衣料品の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を知って、衣料品を購入する前、着なくなった洋服をどうする?など、ファッションで、ペットボトルのような再生率を目指す為の活動について提案します。

10:25～ **地元企業が目指す地域貢献**

●アサヒ化工株式会社
弊社は社是である「心と技術でよりよい環境を創造し、以って地域社会の発展に貢献する」と言う精神に則して、生物多様性を守るための外来種防除活動や地域清掃活動を行っており、これらについて紹介します。

10:40～ **グリーンパートナーおかもとと共に進める海ごみ削減: 中高生の挑戦と未来への道筋**

●特定非営利活動法人グリーンパートナーおかも
(おかも海ごみゼロ大作戦中高生実行委員会)
おかも海ごみゼロ大作戦中高生実行委員会の2024年度活動報告と2025年度活動状況の発表を行います。また、グリーンパートナーおかもとと共に、海ごみゼロ削減に向けて問題解決に取り組んでおり、これらの活動を継続しながら、学校や学年枠を超え次世代へと繋げていく取組みについても紹介します。

10:55～ **身近な自然体験からフィールド調査まで、生き物好きの輪を広げよう**

●ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校
私たち自然科学部で行なっているビオトープの生き物調べや環境整備の活動、ダルマガエル保護活動、ニホンリスの生態調査、竹林を活用した竹ワークショップの取組みなどについて発表します。

11:10～ **環境に学ぶ工業人を目指して**

●岡山県立水島工業高等学校 工業化学科
工業化学科では地域協力の下、廃食油の回収を行いディーゼル代替燃料の製造実習を行っています。また廃プラスチックを活用したものづくりについて取り組んでおり、これらについて発表します。

11:25～ **SDGs人生ゲームを用いた、地域の科学リテラシー向上と2030年以降の課題解決に向けた取り組みの紹介**

●岡山県立倉敷工業高等学校(SDGs普及啓発グループ)
金沢工業大学SDGs推進センターが開発した「SDGs人生ゲーム」を用いて、ファシリテート研修を受けた、私たち倉敷SDGs普及啓発グループが、ゲームの特徴や、地域の科学リテラシー向上とSDGs達成の節目となる、2030年以降の課題解決を目的とした活動について紹介します。

午後の部(13:10～) **分科会** 120分

5つのテーマに分かれて、共通の議題について楽しく語り合い理解を深め合います♪



2 **「知ってるのにできない」を語ろう**
ー 環境と生活を哲学する

話題提供者 ●松川 えり 氏
(岡山のてつがくやさん)

環境に良くないと分かっている、つい〇〇してしまう。行動と意識のズレについて、生活と哲学の切り口から本音でじっくり語り合います。いろんな世代の人と哲学しましょう。

4 **「自然と共に生きる」を考えよう**
ー 生物多様性と私たちの暮らしー

話題提供者 ●兵藤 不二夫 氏(岡山大学)
●熱田 安武 氏・熱田 尚子 氏
(あつたや)

生物多様性ってどうして大切なのでしょう? 私たちの暮らしとはどう関わっているのでしょうか?生物多様性とは何か再確認し、その重要性や、恵みをいただきながら自然と共に生きていくあり方を一緒に考えていきましょう。

1 **地球温暖化・気候変動 ってなあに?**

話題提供者 ●柏原 拓史 氏
(岡山県環境保全事業団 環境学習プラザ「アスエコ」)

「地球温暖化」「気候変動」という言葉は知っているものの...そもそもどんな問題なの? SDGsの達成まであと5年で、自分たちに何ができるの?どう行動していけばいいの?そんな素朴な疑問を、みんなで一緒に考えてみませんか?

3 **プラスチックごみを資源に スイッチする私たちの行動**
ー 循環型社会と持続可能な未来のためにー

話題提供者 ●山本 浩行 氏
(藤クリーン株式会社)
●吉田 章裕 氏
(岡山市環境局環境部環境事業課)

「プラスチックごみ」「循環型社会」「資源リサイクル」などの言葉に心が動いたみなさん! 私たちの暮らしと環境はどのように関わっているのでしょうか。リサイクル現場からの声を聞きながら、よりよい未来のために私たち一人ひとりにできることを一緒に考えてみませんか?

5 **現代アートを通じて、 問いを深める学びの探究**

話題提供者 ●藤原 綾乃 氏
(公益財団法人 福武財団)
●間部 俊一 氏(株式会社 ベネッセコーポレーション)

ベネッセアートサイト直島でも展開されている、現代アートを題材とした対話を通じ、参加者一人ひとりにとっての「環境」を考える場を提供します。気づきや関心を言語化しながら、思考を深めていきませんか?

「かんきょうひろば」とは

岡山県では、より良い環境に恵まれた持続可能な社会の実現に向けて、県民一人ひとりが環境に関心を持ち、環境の重要性を理解し、環境保全に取り組む意識を高めるため、環境保全活動に取り組む団体等から広く情報収集し、総合かつ効果的な環境学習をNPOや企業・大学等と協働により推進することを目的として、環境学習協働推進広場(かんきょうひろば)を設置しています。

※本事業は、廃棄物の抑制やリサイクルの推進を目的に産業廃棄物の処分量に応じて事業者から納税いただいた産業廃棄物処理税を財源として実施しています。